

竹製水鉄砲づくり

8月3日(土)、郷土科学館で、第11回いわみざわチャレンジスクール「竹製水鉄砲づくり」を行いました。

小学校1年生から5年生まで23名が参加し、昔ながらの竹筒で水鉄砲をつくりました。完成後は外的を狙って遊びました。



まずは、本格的に竹を使って水鉄砲を作るには、竹を節のところから切り落とし、キリで穴を開けるところから始めることを説明し、次に作製の際の注意を説明しました。みんなしっかり聞いてくれました。

そして、実際に作製です。ピストン部の細竹の先にスポンジをまいて布で包み、シリンダー(竹筒)の奥まで入れ、素早く引き抜き、「ポン」と音が出たら、完成です

完成したら、自分オリジナルの水鉄砲にするため、油性ペンで名前やイラストを書いたり、シールを貼ったりしました。

いよいよ、水鉄砲あそびです。的(まと)に向かってみんな一斉に水鉄砲で水を発射しました。的を倒すためにみんないろいろと工夫し、遠くまで水を飛ばしました。

「竹を初めてさわった。」「夏らしい遊び道具ができてよかった。」と言うお友達もいました。



今回のいわチャレは…

参加者:23名(1年生~5年生)

保護者15名 幼児7名

指導者:岩見沢郷土科学館 管理指導員

ありがとうございました!